

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社アイ・アールジャパン

コード番号 6051 URL <http://www.irjapan.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長・CEO (氏名) 寺下 史郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 浜崎 義樹

TEL 03-3796-1120

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,556	17.4	664	32.7	660	31.5	344	50.4
24年3月期第3四半期	2,177	3.0	500	3.6	502	0.2	229	△11.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	204.22	—
24年3月期第3四半期	135.77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,087	1,505	72.1
24年3月期	1,806	1,274	70.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,505百万円 24年3月期 1,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
25年3月期	—	22.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	47.50	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	10.8	565	16.5	561	15.0	281	30.6	166.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4頁「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	1,687,100 株	24年3月期	1,687,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	71 株	24年3月期	71 株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	1,687,029 株	24年3月期3Q	1,687,061 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3) 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成25年2月1日(金)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

①業績の状況

当期累計の業績は、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに株式上場来過去最高となりました。

	当期累計（24年4月 - 12月）			前期累計（23年4月 - 12月）	
	金額（百万円）	増減（百万円）	前期比%	金額（百万円）	前期比%
売上高	2,556	378	17.4	2,177	3.0
営業利益	664	163	32.7	500	3.6
経常利益	660	158	31.5	502	0.2
四半期純利益	344	115	50.4	229	▲ 11.7

証券代行業の開始によって当社のIR・SRサービス全般のラインナップが強化され、結果、顧客数が順調に増加し、主力のIR・SRコンサルティング及びディスクロージャーコンサルティングの売上高が大幅に増加しました。

当社の顧客である上場企業のSR（株主対応業務）へのニーズは、高度化かつ多様化しながら大きく増加しております。当社は増加するニーズに応えるべく、社員教育の徹底によるコンサルタントの質向上及びリサーチ部門の強化により、適切かつ効率的なサービス提供が行える体制の構築をすすめてまいりました。加えて、FA（投資銀行）及びLA（法律事務所）との連携等、全社一丸となって売上機会ロスの低減に向けた取組を進めております。

また証券代行業については、40年ぶりの新規参入会社として第3四半期中に上場企業2社の受託を開始しました。現時点において受託決定済みの上場企業は7社（うち当期中の受託開始予定5社）に上っており、参入後1年未満で受託開始を公に出来ることから、当社の参入の意義とともに当社の競争力について、自信を深めております。

売上高が前年同期を上回って好調に推移した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに株式上場来過去最高となりました。

②売上のサービス別の状況

当社の事業領域は「IR・SR活動に専門特化したコンサルティング業」であり、単一セグメントであります。サービス別に売上高の概要を示すと次のとおりであります。

サービス別	当期累計（24年4月 - 12月）			前期累計（23年4月 - 12月）	
	売上高（百万円）	構成比%	前期比%	売上高（百万円）	前期比%
IR・SRコンサルティング	1,865	73.0	20.1	1,553	1.5
ディスクロージャー コンサルティング	518	20.3	13.3	457	9.2
データベース・その他	172	6.8	3.4	167	1.3
合計	2,556	100.0	17.4	2,177	3.0

●IR・SRコンサルティング

IR・SRコンサルティングは、実質株主判明調査、議決権賛否シミュレーション、プロキシードバイザリー(株主総会における総合的な戦略立案)等を中心とする当社の中核的サービスです。

●ディスクロージャーコンサルティング

ディスクロージャーコンサルティングは、ツールコンサルティング(アニュアルレポートや株主通信等、IR活動において必要とする各種情報開示資料の企画・作成支援)及びリーガルドキュメンテーションサービス(企業再編やM&A時における各種英文開示書類の作成や和文資料の英訳等)を提供するサービスです。

●データベース・その他

データベース・その他は、大量保有報告書や国内・海外公募投信における株式の組み入れ状況等を提供するIR活動総合サポートシステム「IR・Pro」、IR説明会への参加受付や参加者の管理等を上場企業が一括実施することが可能な「アナリストネットワーク」等をWEB上で提供するサービスです。また、個人株主向けアンケートサービス「株主ひろば」を展開しております。

③証券代行業の開始

証券代行業は、株式の発行会社に代わって、株主名簿管理人として会社の株式に関する事務(株主名簿の作成及び備置きその他)を行うサービスです。証券代行業への新規参入は約40年ぶりのため、IR・SRコンサルティング業務のノウハウを活用し、既成概念にとらわれることのない全く新しい証券代行業の提供を開始しました。

④季節的変動について

当社の四半期における売上高は、第1四半期、第2四半期に集中する傾向があります。これは、コア事業であるIR・SRコンサルティングが、企業の株主総会時期による影響を受けやすいという特性に起因するものであります。日本企業の多くは、3月決算を採用しており、6月に株主総会が開催されることが多いため、サービス提供時期が5～7月に集中する傾向があります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ281百万円増加し、2,087百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加85百万円、売掛金の増加213百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べ50百万円増加し、582百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加38百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べ230百万円増加し、1,505百万円となりました。主な要因は、当第3四半期累計期間の純利益計上344百万円等による利益剰余金の増加230百万円等によるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期 通期業績予想

	今回発表予想			前期実績	
	金額（百万円）	増減（百万円）	前期比%	金額（百万円）	前期比%
売上高	3,000	292	10.8	2,707	8.3
営業利益	565	80	16.5	484	16.8
経常利益	561	73	15.0	487	16.6
当期純利益	281	65	30.6	215	25.0
1株当たり当期純利益	166.57	-	30.6	127.49	8.7

平成24年4月2日に開始した証券代行業の売上高が受託先企業の株主数に伴い大きく振幅するため、合理的な見通しを立てることが困難な状況が続いておりましたが、第4四半期に入り、当期中の受託開始企業の予想が可能となったため、現時点での通期業績予想を上記のとおり発表いたしました。

また期末配当予想は、すでに1株当たり22円50銭を発表しておりましたが、上記の通り現時点での通期業績の予想が判明したことを踏まえ、これより25円増配し47円50銭に修正することといたしました。

その結果、年間の1株当たり配当金は70円（前期実績対比25円、55.6%増）となる予定です。

なお、業績予想につきましては平成25年1月31日付「配当予想の修正（増配）及び業績予想（1月31日時点）の発表に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる従来の方法と比べた場合の影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	897,736	983,300
売掛金	292,949	506,031
仕掛品	45,616	47,453
貯蔵品	2,583	3,335
その他	81,216	90,108
貸倒引当金	△849	△1,467
流動資産合計	1,319,253	1,628,762
固定資産		
有形固定資産	46,459	49,666
無形固定資産	247,915	218,927
投資その他の資産		
その他	200,355	197,979
貸倒引当金	△7,832	△7,832
投資その他の資産合計	192,522	190,146
固定資産合計	486,897	458,740
資産合計	1,806,151	2,087,503
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	54,372	92,957
未払法人税等	166,673	176,306
賞与引当金	73,353	31,600
役員賞与引当金	19,500	—
その他	137,837	194,435
流動負債合計	451,736	495,299
固定負債		
退職給付引当金	1,048	1,319
役員退職慰労引当金	71,534	85,559
その他	7,404	124
固定負債合計	79,987	87,003
負債合計	531,723	582,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	289,694	289,694
資本剰余金	278,496	278,496
利益剰余金	706,877	937,528
自己株式	△79	△79
株主資本合計	1,274,989	1,505,640
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△562	△439
評価・換算差額等合計	△562	△439
純資産合計	1,274,427	1,505,200
負債純資産合計	1,806,151	2,087,503

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,177,770	2,556,462
売上原価	790,406	946,513
売上総利益	1,387,363	1,609,948
販売費及び一般管理費	886,649	945,315
営業利益	500,714	664,633
営業外収益		
受取利息	601	548
為替差益	2,382	—
その他	193	505
営業外収益合計	3,177	1,054
営業外費用		
支払利息	1,506	948
為替差損	—	4,305
その他	75	58
営業外費用合計	1,581	5,312
経常利益	502,309	660,375
特別損失		
固定資産除却損	35	—
特別損失合計	35	—
税引前四半期純利益	502,274	660,375
法人税等	273,229	315,849
四半期純利益	229,045	344,525



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。